



濱ノ上選手(左)が酒井区長(中央)を表敬訪問した

濱ノ上選手が中野区長を表敬

エイト日本技術開発所所属の
パラクライミング男子B2

(視覚障害者)クラス日本代表
パラアスリート・濱ノ上文
哉選手が10日、同社の東京本
社がある東京都中野区の区役
所を訪れ、酒井直人区長を表
敬訪問した。

濱ノ上選手は酒井区長に、
5月に米国で開かれた「ワー
ルドクライミング パラシリー
ーズ2026 ソルトレイク
シティ大会」など二つの大会

エイト日技所属 パラアスリート

で金メダルを獲得したことを
報告した。

また、8月28、29の両日、
フランスで開かれた「ワール
ドクライミング パラシリー
ーズ2026 ラヴァル大会」
で銅メダルを獲得したことも
紹介した。

同時に、日々の練習や今後
の活動についての抱負なども

語った。酒井区長からは、連
続優勝に対するねぎらいや今
後の競技活動についての期待
が寄せられた。

表敬訪問に同席した同社の

木戸一洋管理本部総務部長
は、「パラアスリートとして、
世界で戦いたいという人を会
社としてバックアップしよう
と取り組んでいる」と語り、
濱ノ上選手を含めて3人のパ
ラアスリートが所属している
ことを紹介した。

米大会で獲得の金メダル披露

